

醒泉・淳風統合校開校準備協議会からのお知らせ

平成27年8月発行 第2号

第2回醒泉・淳風統合校開校準備協議会を開催

去る8月3日（月）、淳風小において第2回醒泉・淳風統合校開校準備協議会を開催しました。

今回は前回からの懸案事項であった「効率よく開校準備の諸課題を協議・検討する組織づくり」について案が出され、「醒泉・淳風



統合校開校準備協議会」の中に、「総会」「理事会」「事務局」を置くほか、「通学安全対策検討委員会」や「新校PTA準備委員会」等の小委員会を設置することが承認されました。

このほか、校名公募方法の検討や7月9、13日に実施された新校舎建設ワークショップの報告などがありました。

また、醒泉小に併設されている楊梅幼について教育委員会から「休園ではなく小学校とは別の場所に一時移転の方向で調整中。」という報告がありました。

今後の開校準備の中で、作業部会等で皆様のお力添えをいただく場面が多くなるかと思いますが、何卒、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

第1回新校舎建設ワークショップ

【7月9日（木）・13日（月） 於：東山泉小中学校西学舎】



4班に分かれて夢を語る



最後に各班から発表

より多くのアイデアを出し合って醒泉小敷地に建設する新校舎を少しでも良いものにしようと、協議会メンバーを中心に「新校舎建設ワークショップ」が開催されました。

会場となった東山泉小中学校西学舎は市内で一番新しい統合校の校舎です。まずは校舎を見学し、新校舎に生かせる工夫や「こんな風にして欲しい。」というヒントを探しました。その後、設計事務所も入った3つの班に分かれて意見等を出し合い、最後に各班の代表者が主な意見やアイデアを発表しました。

施設・設備 自然光取込みの明るい学校／プールは屋上に／広い運動場／明るくきれいなトイレ／木材の活用／地域用の導線確保／広いランチルーム／和室／園児が遊べるスペース／ビオトープや菜園を校舎近くに／校内で学童保育／地下スペースの活用／体育館の通風確保 など

全体的なこと 五条堀川から見える校舎／伝統を残す／見守り隊が活用しやすいスペース／校門は醒ヶ井通側に、反対側にも通用門を／外国人観光客との交流スペース／桜・イチョウを残す／旧堀川署前に横断歩道設置 など

第1回のワークショップで出された意見は法規制や経費、管理・教育的な観点から整理・検討され、案に反映されるとのことです。

次回ワークショップ（9月上旬開催予定）では校舎や体育館の配置について検討する予定です。

新校名や使いたい漢字を募集します

皆さんもご存じのように、醒泉小と淳風小は共に明治2年に創設された全国初の学区制小学校である「番組小学校」を前身とする大変伝統のある学校です。その伝統を受け継ぐ新しい学校の校名をみんなの思いのこもったものにするため、「新校名」や「新校名に使いたい漢字」を募集します。

応募方法は、醒泉小、淳風小、下京中、洛友中の玄関に設置される応募箱への投函のほか、FAXやE-mailでも応募できるようにするなど、より多くの方々から校名公募に参加していただけるようなものになりました。

皆さんから応募いただいた案をもとに本協議会で新校名案を選定後、来年2月頃に京都市に新校名となるよう要望し、最終的には京都市会の議決を経て正式な校名となります。

新校名応募用紙は8月下旬に各自治連合会・学校を通して醒泉小・淳風小校下のご家庭に配布予定で、2校のホームページからもダウンロードできます。

私たちの新しい学校づくりの第一歩となる校名選定。皆さん奮ってご応募ください。

at school

2校交流が進んでいます



7月1日、醒泉小の6年生といずみ学級が淳風小に行きました。

にじいろ学級との交流では、一緒にお絵かきや「光る絵」の鑑賞をしました。

6年生は4つのグループ

に分かれ、ドッジボールをしました。

7月11日には10月に2校合同で行く「花背山の家」の宿泊学習に向けて、淳風小の5年生が醒泉小に行きました。



最初は緊張していた子どもたちも次第に笑顔となり、最後にはお互いにすっかり打ち解けていました。子どもたちは、既に次の交流を楽しみにしている様子です。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

◆ 醒泉小 TEL：075-351-2917 FAX：075-351-2920 E-mail：seisen-s@edu.city.kyoto.jp

◆ 淳風小 TEL：075-351-3800 FAX：075-351-3878 E-mail：junpu-s@edu.city.kyoto.jp